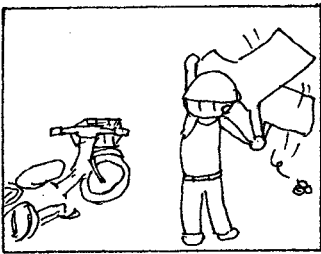
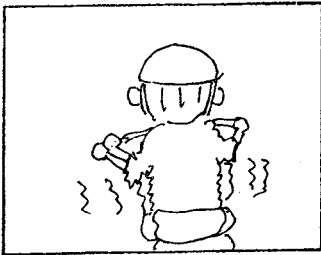
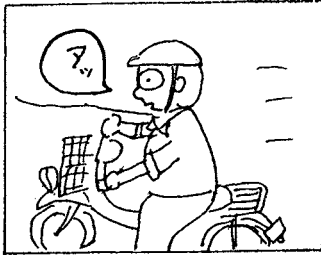


フリーの人々

568



後期高齢者医療制度に問題アリ!

2008.5.10付け 日刊赤旗しんぶん

『後期高齢者』は死ぬというのか

凍結し、国民的議論を

月刊誌

年齢の違い

で、加入する保険を分断する仕組みについては「夫婦・親子と

自民党元総務会長の堀内光雄衆院議員は、十日発売の『文芸春秋』六月号に『後期高齢者』は死ぬというのか」と題する手記を寄せ、後期高齢者医療制度の凍結を主張しています。手記では、七十八歳の堀内氏の手元に、いまままで加入していた健康保険組合から「放り出される」通知が届き、「本人の意思も確かめずに一片の通知で保険証を無効にする。そんな強権が国にはあるのだろうか。不快感と寂しさを抱いた」という心境を記述。「私を含めた七十五歳以上の人たちはもはや用済みとばかりに、国が率先して、姥(うば)捨て山を作ったかのような印象を受ける」と述べています。

そして、「これは思い切ったいったん凍結してゼロベースで国民的な議論を行うべきである」「高齢者をわざわざ隔離するような制度にせず、いまある老人保健制度を時代に合った形に改善すること」なことを主張しています。

組みについては「夫婦・親子といった社会を構成する基本の単位にヒビを入れるような制度」と指摘。年金からの保険料天引きについては、「一律に天引きすれば計算しやすいから仕事をやる方は楽だろう。しかし、人間の尊厳というものをまったく考えていない」「非常に冷酷な感じ」と批判しています。

日本共産党

ひめだ高宏ニュース

NO.25

08.5.14

高齢者差別の医療制度は廃止しかない

5月8日(木) 日本共産党は、後期高齢者医療制度

減を目的にして75歳以上の

高齢者を差別することは、どんな理由があっても許されなからずです。

こんにちは
県会議員の
ふじい健太郎
です。
(その214)

今年4月から地球温暖化ガス削減の国際的枠組みである京都議定書の約束期間がスタートしました。日本は2012年までには1990年比で6%の温室効果ガスの削減が義務づけられています。京都議定書が定められた1997年より温室効果ガスは増えつづけているので、実際には12%の削減が必要となっています。

0年比で温室効果ガスの排出量を10.6%削減するとしています。企業向けの対策として、電力、鉄鋼、化学など73の大量排出事業者を特定し削減計画の策定と進捗状況の報告を義務づけました。削減目標は自主目標で状況報告は非公開にするなど問題を残しています。家庭向けには太陽光発電設備設置への補助制度を駆け普及をはかっています。

地球温暖化問題へのとりくみは、急務の課題でもあります。



ふじい健太郎 県会議員

和歌山県では、2006年に「地球温暖化対策地域推進計画」を策定し、2010年までに199

命と健康にかかわる医療に、年齢での差別と高齢者への新たな負担増を持ち込み、長年社会に貢献してきた高齢者に苦しみを強いる。二水ほど、人の道に反した政治があるでしょうか。

第2の理由は、この制度は存続すべからず、高年齢者として押しつけるという事です。

保険料は、2年ごとに直さね、75歳以上の人口が

増えれば自動的に値上がりする制度になっています。75歳を超えたというだけで、病気の予防から、外来入院、「終末期」まで、あらゆる場面で、ひどい差別医療が始まります。

第3の理由は、「標的」にされているのは高齢者だけでなく、すべての世代に重い負担を押しつける制度だということです。

現役世代の組合健保や政管健保からの「後期高齢者

化の最低限度の生活を国民に保障し、国が社会保障の増進につとめることを求めています。

自民・公明の政治は、この定めとは逆を向いています。お年寄りを差別する後期高齢者医療制度、不安定で低賃金の派遣労働を急速に増やしてまた労働者派遣法改悪、農家の経営に無責任で、国民の食料を際限なく外国に依存している農業政策……

いま多くの国民が「生きたままの国民が」生かされています。声を上げています。憲法を暮らしに生かし、生存を保障する政治が求められます。

支障金は、これまでの老人保健制度への拠出金より増額され、市町村国保を含めて現役世代の保険料の値上げの動きも出ています。二水まで、扶養家族だった高齢者からも新しく保険料が徴収されますが、二水も実際には、現役世代の新たな負担増になりません。

よびかけは、この制度を廃止したうえで、国民すべてが安心できる医療制度をどうつくるのかについて、

出しましたが、選外となりました。残念。私なりにデカインは工夫したつもりで

出したが、選外となりました。残念。私なりにデカインは工夫したつもりで

財源問題もふくめて、国民的討論をつくることをよびかけています。

日本共産党は、抜本的改革として、①国際的にも異常に高い窓口負担を引き下

げる。②公的医療制度の縮小・解体を許さず、保険医療を拡充する。③減らし続けた医療への国庫負担を計画的に元にもどす。——ことを提案しています。

したが、歩み出す前には、中に入れたあった様子が突出する欠陥品だったのです。

したが、歩み出す前には、中に入れたあった様子が突出する欠陥品だったのです。

5月7日(木)メーデーに2年ぶりに参加しました。ただ参加するのほんんだしと、前日の夜中にプラカードを製作しました。プラカードコンテストにも

5月7日(木)メーデーに2年ぶりに参加しました。ただ参加するのほんんだしと、前日の夜中にプラカードを製作しました。プラカードコンテストにも

5月7日(木)メーデーに2年ぶりに参加しました。ただ参加するのほんんだしと、前日の夜中にプラカードを製作しました。プラカードコンテストにも

こどもたちは

日本共産党



憲法施行61年目の5月3日、スーパードラッグに演説にでかけ、「憲法にもとづく政治に変えよう」と訴えてまわりました。憲法25条は、健康で文



くにしげ 秀明 (衆院1区・比例)

しんぶん赤旗日刊紙
西に達アルバイト募集
和佐、小倉、加本
西庄、木ノ本方面
・朝1時間の西で月2万円
・週に1回の休み保障
閉じあわせ 赤旗出張部 432-6222
申込み

「ひめた高免ニュース」に
投稿してください。
短歌、俳句、川柳、詩、替え歌など
日本共産党や私、ひめたへの質問、意見は、紙面の都合上、12字×2047×5以内で、旅行記や随筆でも結構です。
〒432-2682 ひめた高免
メール jcp@hokubu.par.odn.ne.jp
郵便 641-0054 塩倉5-6-12 ひめた高免

イジメの医療改悪コマル
消費税コマル 憲法改悪コマル
年金削減コマル
世界いなりコマル

マル政治は変えよう
一票一投

自作のプラカード持ちメーデーへ
5月7日(木)メーデーに2年ぶりに参加しました。ただ参加するのほんんだしと、前日の夜中にプラカードを製作しました。プラカードコンテストにも